



季刊 すまいる



1233年、道元禪師により開かれ、1645年に宇治で再興された日本最古の曹洞宗修行道場。坂の両側を流れるせせらぎが琴の音を思わせる参道は「琴坂」と呼ばれる。中国風の山門へと続くその道は、紅葉の錦や冬の静寂、春の新緑に彩られる。朝日山と大吉山(佛徳山)を背にした境内には、七堂伽藍が威厳ある姿を見せる。

興聖寺（宇治市）



世界各地に広く分布する多年草。古来より日本人にも親しまれ、源氏物語や枕草子にも登場する。根は生薬としても用いられる。京都市内では城南宮の庭園や京都府立植物園などで、紫や青紫の花が静かなたたずまいを見せる。

りんどう



戻りガツオ

春、黒潮に乗って北上し、秋に南下する際、水揚げされるカツオ。旬は11月ごろまで。脂がのり、深い旨みをたたえる味わいで、「トロガツオ」とも呼ばれる。サイズは春の「初ガツオ」より大きく、DHAやEPAなど血液サラサラ効果、抗炎症作用などが期待される栄養素も豊富。



京丹波地域で栽培される希少なホンシメジで「京のブランド産品」。通常のしめじよりも大きく、ふくよかな白い軸と芳醇な香りが特徴で、旨味が濃厚。肝機能のサポートや疲労回復が期待されるオルニチンがシジミよりも多く含まれる。焼き物、煮物、天ぷらなど幅広い料理で楽しめる。

大黒本しめじ

CONTENTS

- 特集 京都きづ川病院運営協議会 開催
- 就任のごあいさつ 川端 康弘／四方 光
- きづ川いきいき 健康セミナー
2025年度 特別講演 「認知症」について開催
- TOPICS
京都きづ川病院 人事採用推進室の取り組み
- やってみよう健康体操 実践編
「ゴリゴリ元気体操」③-2 筋力・バランストレーニング立って行う運動
- 城陽散歩
フルーツショップ千馬・千馬 MIYABI
- TOPICS
野球部、バレー部の活躍

京都きづ川病院運営協議会 開催

2025年8月8日、文化パルク城陽大会議室にて「第4回2025年度京都きづ川病院運営協議会」を開催しました。地域医療の現状と今後の方針を共有する目的で、行政関係者、医師会、福祉・介護関係者、地域代表者などが参加し、意見交換を行いました。



開会にあたり、中野理事長が病院の歩みと地域医療の原点について「当院は1980年の開設以来、城陽市という「原点の地」で地域医療を担ってきました。

城陽市は京都と奈良の中間に位置する交通の要所であり、古くから人と人が行き交う場所です。職員一同、この地で医療を支えることに誇りを感じています」と言及しました。

次に中川院長が業務報告と今後の方針について以下のように説明しました。

「病院機能は概ね95%以上に回復しておらず、各診療科はそれぞれの専門性を生かしながら、安定した診療体制の維持に努めています。今後は、脳卒中対応の体制を再構築とともに、高齢者や認知症患者への支援を強化していく方針です。

また、患者様向けの情報発信として『いきいき健康セミナー』などの取り組みを継続し、専門性の高い看護師の育成や、

業務効率化に向けたDX（デジタルトランسفォーメーション）の推進にも力を入れていきます。病児保育、災害医療、移植医療など公共性の高い業務も継続し、行政との連携を深めながら、地域包括ケアや家族介護教室などにも積極的に取り組んでいきます。

診療報酬改定や物価上昇、看護師不足などによる収益の悪化という課題もありますが、地域の皆様のご協力に支えられながら、業務の継続を図っています。なお、新病棟の建設は残念ながら延期となりましたが、今後も地域に根ざした医療の提供を目指してまいります」。

また各診療科からの報告では、様々な取り組みが紹介されました。抜粋して紹介いたします。

●循環器内科

慢性疾患への対応を強化し、かかりつけ医との連携を深めています。とくに、冠動脈血流を非侵襲的に評価する「FFR-Angio装置」にAI支援技術を組み合わせることで、心筋虚血の診断精度を高め、より安全で迅速な治療判断を可能にしています。



●消化器内科

内視鏡検査の精度向上と早期発見体制の整備を進めています。AI支援による画像解析技術を導入し、がんの疑いがある部位を自動検出することで、医師の診断を支え、早期発見・早期治療につなげています。地域診療所との連携を通じて、予防啓発にも取り組んでいます。

●脳神経内科

認知症や脳卒中などの神経疾患に対し、医療と生活支援の両面から対応しています。とくに、アルツハイマー型認知症の進行を遅らせる新しい治療薬について紹介し、

早期診断と早期治療の重要性を強調しました。地域包括支援センターや福祉職との連携、スクールソーシャルワーカーとの協働事例も共有しました。

運営協議会では、医療・福祉・教育が連携する体制づくりの重要性を再確認しました。今後も地域の声に耳を傾けながら、安心して暮らせる医療環境の整備に努めていきます。

後半の質疑応答では、出席者から多くの当院への期待を込めた質問、ご発言をいただき、中川院長が回答しました。





就任のごあいさつ

脳神経外科



川端 康弘

神戸市出身。1997年京都大学卒業。神戸市立医療センター中央市民病院、国立循環器病研究センターで研修後、京都医療センター、市立岸和田市民病院ほか関西を中心に勤務。2025年9月より京都きづ川病院脳神経外科統括部長。日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医。日本脳卒中学会専門医・指導医。日本脳神経血管内治療学会専門医。休日の愛猫と過ごす時間が楽しみ。

今年9月に着任しました川端です。まずはチームをまとめる立場として、皆が気持ちよく働けて、個々が力を120%発揮できるよう努めたいと思います。そのために様々な立場の方の意見をよく聞くことを大事にしています。

私自身は脳卒中、脳腫瘍の診療・治療の中でもカテーテルを用いた脳血管内治療をライフワークとしてきました。今後は他の先生方と協力し、より多くの患者さまに安心して手術を受けていただけるよう体制を整えていきたいと考えています。

当院は地域に根ざした病院です。同じ地域にはアクティビティの高い医療機関が他にもありますが、互いをライバルと見るのではなく得意・不得意を補い合いながら、地域医療全体の力を高めていければと思います。

京都は私が医学を学び、多くの経験を重ねてきた場所です。当院には大学院時代にアルバイトとしてお世話になったご縁もあり、患者さまもスタッフも優しく話しやすい方が多いと感じています。脳神経外科医として四半世紀以上積み重ねてきた経験の集大成として、恩返しの気持ちも込めてここで地域医療に存分に貢献していきたいと考えています。

整形外科

今年7月に着任しました四方です。父が整形外科医で、幼い頃から患者さまに向き合う姿を身近で見てきました。その背中に憧れ、自然と医師、そして整形外科の道を志しました。

地域にしっかりと根ざしつつ、急性期から回復期まで幅広くカバーしているきづ川病院で外傷治療や関節疾患を中心に、より専門性を高めつつ地域で完結できる医療体制に貢献したいと考えています。

当院の整形外科チームは連携がスムーズで、患者さまに寄り添う姿勢が強いと感じています。今後は手術・保存治療・リハビリを含めた一貫した診療体制をさらに充実させていきたいです。

けがや痛みは日常生活に大きく影響します。どんなに些細なことでも気軽に相談していただける存在を目指しますので、安心して受診してください。



四方 光

京都府出身。2023年川崎医科大学卒業。前期専攻医として2025年7月より京都きづ川病院医員。休日はゴルフで体を動かしたり、温泉でのんびりしたりリフレッシュできる時間を過ごしている。

きづ川いきいき 健康セミナー

2025年度 特別講演「認知症」を開催しました

京都きづ川病院では、地域の皆さまの健康づくりを目的に「きづ川いきいき健康セミナー」を定期的に開催しています。医師や専門職員が講師を務め、日常生活に役立つ知識をお伝えする場として取り組んでいます。

今年度は、関心の高いテーマである「認知症」を取り上げ、当院 脳神経内科医師 吉岡 亮が講演を行いました。

講演では、認知症の基礎知識、治療や予防の考え方、日常生活での注意点、ご家族による支援、地域でのサポート体制など、幅広い内容をわかりやすく紹介しました。

今回の講演を通じて、認知症への理解を深めていただく機会となりました。

京都きづ川病院では、今後も地域の皆さんに向けた取り組みを継続してまいります。



お知らせ

城陽市では認知症総合支援事業として連続講座「家族が学ぶ認知症のこと」を開催中です。

詳しくは城陽市 高齢介護課 高齢福祉係 (TEL0774-56-4031) までお問い合わせください。

次回セミナー

日程	講演内容	講師
2026年 1月19日(月)	あなたの食事大丈夫? ～骨粗鬆症編～ ～フレイル・サルコペニア編～	栄養管理部門 赤崎こころ 岡 知里

会 場：京都きづ川病院 本館4階講堂

時 間：15時～16時

費 用：無料

申込方法：電話 0774-54-1111(代)

9時～16時(土・日祝日を除く)

担当 地域連携支援センター 山本富美代まで

京都きづ川病院

TOPICS

春から新体制

京都きづ川病院人事採用推進室の取り組み

医療の現場は、多様なスキルを持つ人材に支えられています。大切な人材確保を担う当院の人事採用推進室は、2025年5月より専門スタッフ2名を配置し、新たな体制でスタートしました。

採用活動の新たな一步

～つながりを大切に、未来を願って～

近年、看護師をはじめとする医療職の人材不足は深刻化しています。当院では西日本を中心にリクルート活動を展開し、他府県からの入職者が多いことが特徴です。

約10年前からこの活動を引き継ぎ、事務職や看護業務と並行しながら看護職の採用を担い、年間約100校に及ぶ看護師養成校を訪問してきました。薬剤師などコメディカル部門の採用については、所属長と協力し、在職員の出身校などご縁のある学校を中心に、丁寧な関係づくりを続けています。

新体制への取り組み

この春からは採用活動の窓口を一本化し、医師を除くすべての職種の求人対応を担うことになりました。まずは各職種の理解を深めるため、現場で働く様子を見聞きし、業務内容や役割を整理しました。チーム医療の中で各職種が果たす意味を正しく理解し、その魅力とやりがいを伝えることが、今後の採用活動において重要だと考えています。

今後の展望

- 大学・専門学校・高校への訪問を継続し、病院紹介や求人案内、新入職者の中間報告を実施
- 就業フェアなどのイベントへ積極的に参加し、当院の魅力を広く発信
- 院内イベントのホームページ掲載や広報委員との連携によるSNS発信を強化
- 病院見学やインターンシップの受け入れ、面接調整、中途採用者へのアフターフォローなど、きめ細やかな対応を実施

人事採用推進室は「顔の見えるつながり」を大切にしながら、未来を担う人材との出会いを広げています。新体制のもと、より充実した採用活動を展開し、地域医療を支える仲間を迎えるため尽力してまいります。

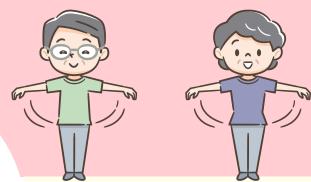


担当 上田 裕子 渡部 譲人

公式インスタグラムで情報発信中！ 裏表紙のQRコードからアクセスしてください。



やってみよう！ 健康体操



実践編

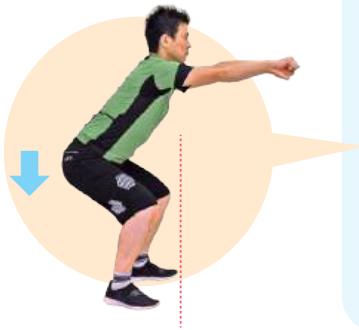
「ゴリゴリ元気体操」③-2

筋力・バランストレーニング 立って行う運動

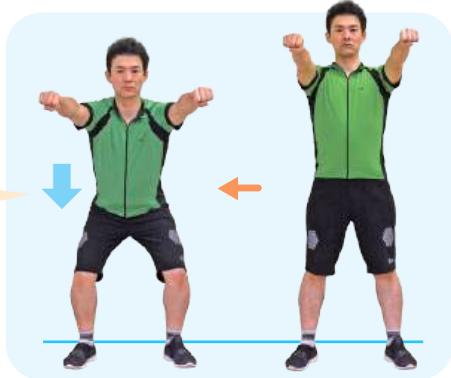
啓信会では城陽市に協力し、身体機能の維持と向上に効果のある介護予防体操「ゴリゴリ元気体操」プログラムを作成、地域のみなさんが自主的に体操に取り組む活動をサポートしています。今回は、筋力と体のバランス能力を向上させるためのトレーニングの後半をピックアップして紹介します。

power UP!

背中や腰、足全体の筋肉



膝がつま先よりも前に出ないようにする。



5 スクワット運動

両手を前に上げたまま、ゆっくりと膝を曲げ、腰を落としていく（10回）。

注意 立っていることが不安定な方は、イスや手すりを持って実施しましょう 5～7

中殿筋（お尻の外側の筋肉）、

power UP! 大腿四頭筋（太もも前側の筋肉）、

下腿三頭筋（ふくらはぎの筋肉）



歩く動作の時の前方への体重移動の練習になる。バランス能力が向上することでふらつきが減り、立った姿勢や歩く動作が安定する。

7 片足体重かけ運動

腰に手を当てて足を前後に開き、両足の裏をにつけたまま前足に体重をかけ5秒保つ（10回）。前後の足を入れ替えてそれぞれ実施する。

power UP! 中殿筋（お尻の外側の筋肉）



手は自然に下ろす

ふらつきが減り、立った姿勢や歩く動作が安定する。

6 繰ぎ足立ち

前側の足の踵に後側の足のつま先を当てて、立った姿勢を10秒間保つ。前後の足を入れ替えてそれぞれ実施する。

立って行う運動は、筋力を鍛えながらバランス能力の向上が期待できる運動です。座って行う運動よりもきつい種目もありますので、ご自身の体力に応じて回数を調整していただいても大丈夫です。また、転倒にも注意が必要ですので、立った姿勢が不安定な方は手すりなどのしっかりした支えを持って行いましょう。

介護予防デイサービスセンター
リエゾン萌木の村
管理者・理学療法士
有馬 尚彦

ゴリゴリ元気体操は道具を必要としないため、いつでも、どこでも、だれとでも実施でき、テレビを見ている時のCMの間や、炊事で台所に立っている時などの少しの時間を利用して運動することもできます。また、一人でもできますが、ご近所の方など誰かと一緒にすることで継続しやすくなりますので、ご興味を持たれた方は、城陽市役所高齢介護課までお問合せください。

いくつになっても自宅でいきいきと、充実した生活が送れるように、ゴリゴリ元気体操を一つの手段として活用していただければと思います。

お問い合わせ

城陽市役所福祉保健部高齢介護課高齢福祉係
電話 0774-56-4031

動画を見ながら体操ができます



YouTube 城陽市公式チャンネルで
動画公開中



「本当のおいしさを届けたい！」 情熱を込めた選りすぐりのフルーツを

アル・プラザ城陽（城陽市富野荒見田 112）1F
営業時間 10:00～19:00 TEL 0774-55-8651

アル・プラザ城陽の1階で店を構えるフルーツショップ「千馬」は、50年以上続く果物専門店。全国各地から仕入れたギフト用を中心に、ご自宅用までワンランク上のおいしいフルーツを取り揃えています。今年5月には、別店舗だったフルーツパーラー「千馬MIYABI」を同店内に移転。新鮮なフルーツを使ったフルーツサンドやパフェ・季節のかき氷などスイーツの提供をスタートしました。テイクアウトして店舗前のベンチでいただくこともでき、行列もできるほど人気になっています。

8月から10月は城陽市の特産品であるイチジクの最盛期。市が主催する「イチジクスタンプレー」のイチジクグルメ提供店舗として参加しました。千馬さんでは、濃厚な味わいで高品質なものが多い城陽のイチジクの中でも、完全無農薬、朝採れ、完熟のものを直接農家から仕入れているそうです。

「果物屋に生まれた僕でも、今だに驚くようなおいしい果物に出会う」と言う代表の饗庭英二さん。専門店ならではの質の高さにとことんこだわっています。「生産者の苦労や産地の違い、おいしい果物になるストーリーがそれぞれにあって、同じ果物でも味が全く違う。そこが面白い」とアツく語ってくれます。みなさんも饗庭さんの語るストーリーをヒントに、お気に入りの一品を探してみてはいかがでしょうか。



店内のポップに書かれた情報も読み応えあり



お客様の味の感想も
生産者の方に伝えます！



代表の饗庭さん



パフェを注文すると、
その場でフルーツを
カットして盛りつけてくれました



高級フルーツをふんだんに使った
スイーツメニュー。かき氷の蜜まで手作り



オリジナルの「超熟成法」でつくった「千馬バナナ」。
食感、香り、甘みが格別で、遠方からもリピーターが訪れます。
キンキンに冷やすとアイスクリームのようでした

京都きづ川病院「むつみ会」野球部、バレーボール部が大活躍

野球部

野球部は、令和7年度京都府私立病院協会野球大会において第3位となりました。

大会を通じて、部員一人ひとりが全力を尽くし、最後まで諦めずにプレーしました。日々の練習の成果を発揮し、チームとして大きく成長することができた大会となりました。

これからもさらなる高みを目指して頑張ります。



バレーボール部

この度バレーボール部は「京都府私立病院協会バレーボール大会」に出場し、見事第3位という好成績を収めました。

日頃の練習の成果を十分に発揮し、チーム一丸となって最後まで全力でプレーしました。また大会では、他院の職員の方々との交流も深まり、互いに刺激を受ける有意義な時間となりました。

今回の結果を励みに、今後も健康づくりとチームワークの向上を目指して活動を続けてまいります。応援してくださった皆さんに心より感謝申し上げます。



病院のホームページ、SNSでは、最新の情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

きづ川病院公式ホームページ

<https://www.kyoto-keishinkai.or.jp/kizugawa/>



きづ川病院公式SNS



京都きづ川病院

院長 中川達哉

TEL.0774-54-1111 FAX.0774-54-1119

医療法人啓信会 介護老人保健施設 萌木の村

<城陽市寺田奥山1-6>

施設長 稲葉栄子

TEL.0774-52-0011

FAX.0774-52-0701

啓信会グループ

理事長 中野博美

<https://www.kyoto-keishinkai.or.jp/>



医療法人啓信会 介護老人保健施設 ひしの里

<久世郡久御山町佐古内屋敷81-1>

施設長 植村師子

TEL.0774-43-2626

FAX.0774-43-2627

医療法人 啓信会 きづ川クリニック

<城陽市平川西六反44>

院長 青谷裕文

TEL.0774-54-1113

FAX.0774-54-1115

関連施設

●京都四条診療所 ●四条健康管理センター

在宅サービス

京都きづ川病院 通所リハビリセンター

京都きづ川病院 訪問リハビリセンター

訪問看護ステーション きづ川はるー

ヘルパーステーション 萌木の村 21

ヘルパーステーション リエゾン大津

ヘルパーステーション リエゾン大久保

ヘルパーステーション リエゾン四条

ヘルパーステーション リエゾン健康村

ヘルパーステーション リエゾン羽束師

短時間型デイサービスセンター 要支援のみ リエゾン萌木の村

短時間型デイサービスセンター 要支援のみ リエゾン宇治おおくぼ

短時間型デイサービスセンター リエゾン健康村

短時間型デイサービスセンター リエゾン久御山ひしの里

短時間型デイサービスセンター リエゾン羽束師

認知症対応型デイサービスセンター リエゾン萌木の村

認知症対応型デイサービスセンター リエゾン久御山ひしの里

居宅介護支援事業所 リエゾン大津

居宅介護支援センター 萌木の村

居宅介護支援センター リエゾン四条

ケアプランセンター リエゾン健康村

ケアプランセンター リエゾン久御山ひしの里

ケアプランセンター リエゾン羽束師

ケアプランセンター リエゾン宇治おおくぼ

城陽市在宅介護支援センター 萌木の村

地域密着型サービス

小規模多機能ホーム リエゾン萌木の村

小規模多機能ホーム リエゾン健康村

小規模多機能ホーム リエゾン久御山ひしの里

小規模多機能ホーム リエゾン羽束師

小規模多機能ホーム リエゾン宇治おおくぼ

グループホーム リエゾン萌木の村

グループホーム リエゾンくみやま

グループホーム リエゾン健康村

グループホーム リエゾン羽束師

グループホーム リエゾン宇治おおくぼ

サービス付き高齢者向け住宅

サービス付き高齢者向け住宅 えがお

教育部門

ケアスクール リエゾン 大久保校



医療法人 啓信会 京都きづ川病院

〒610-0101 城陽市平川西六反 26-1 TEL 0774-54-1111 FAX 0774-54-1119

